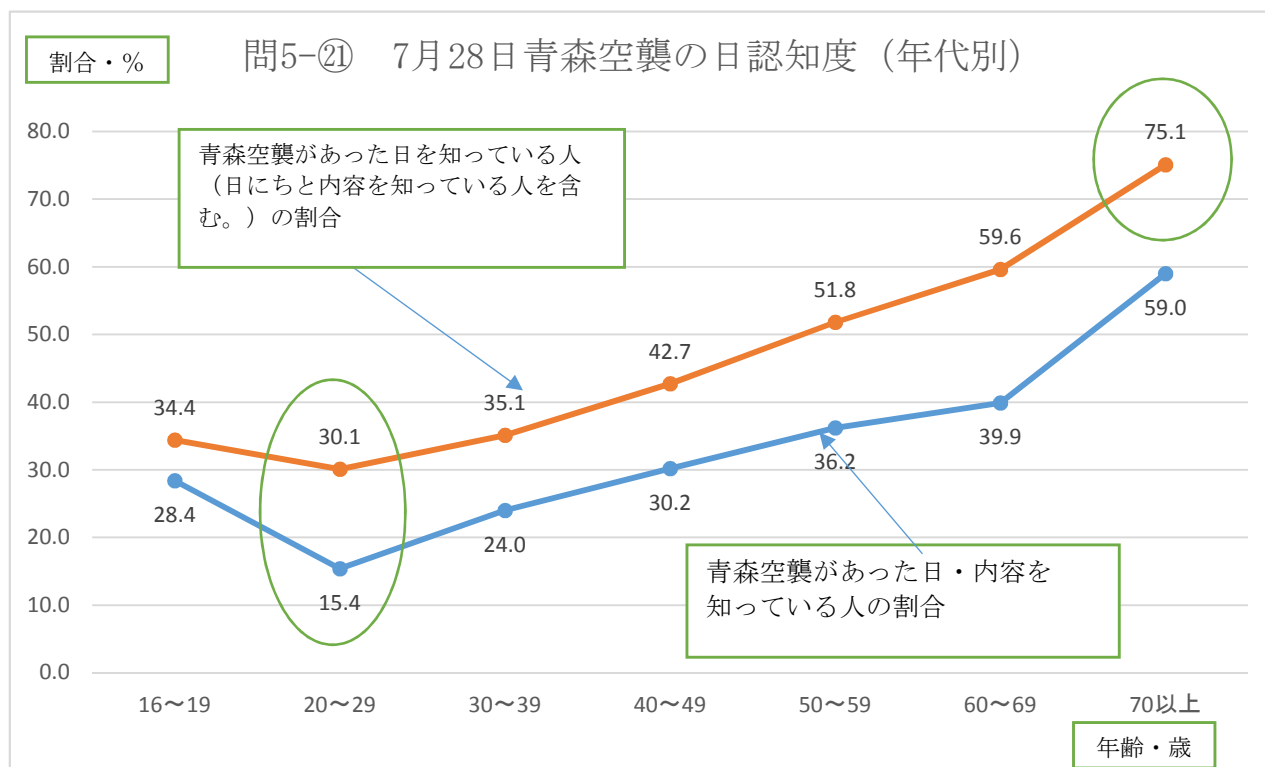
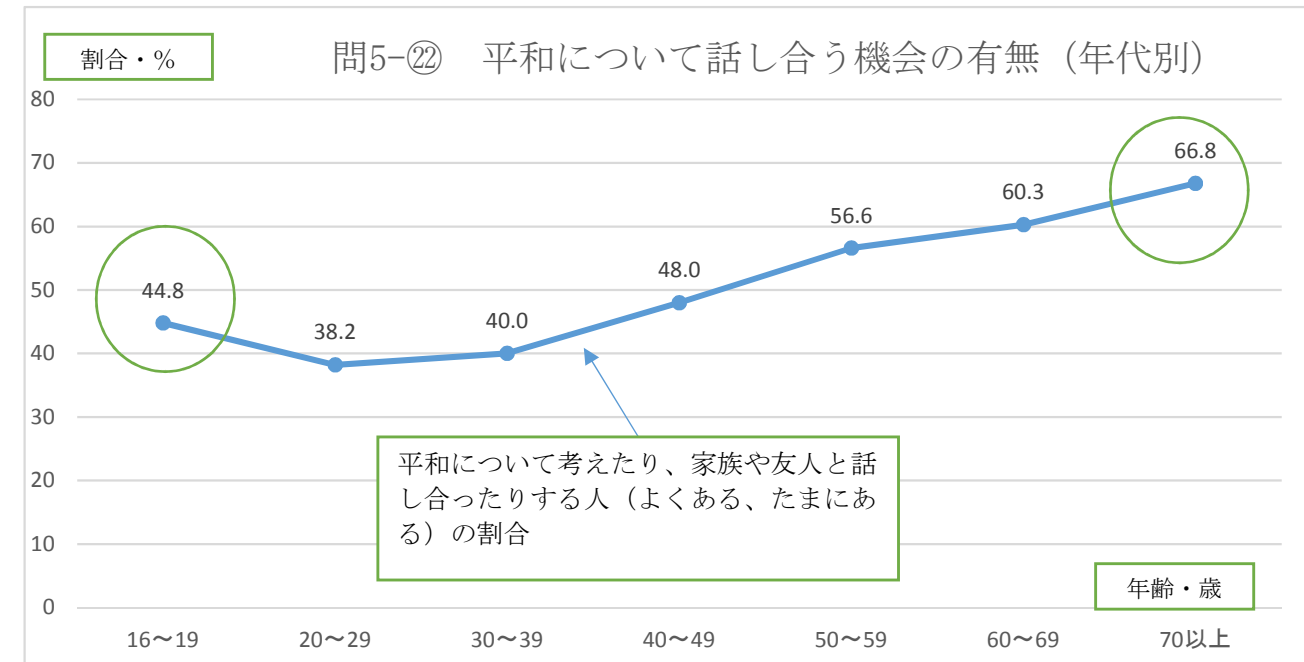
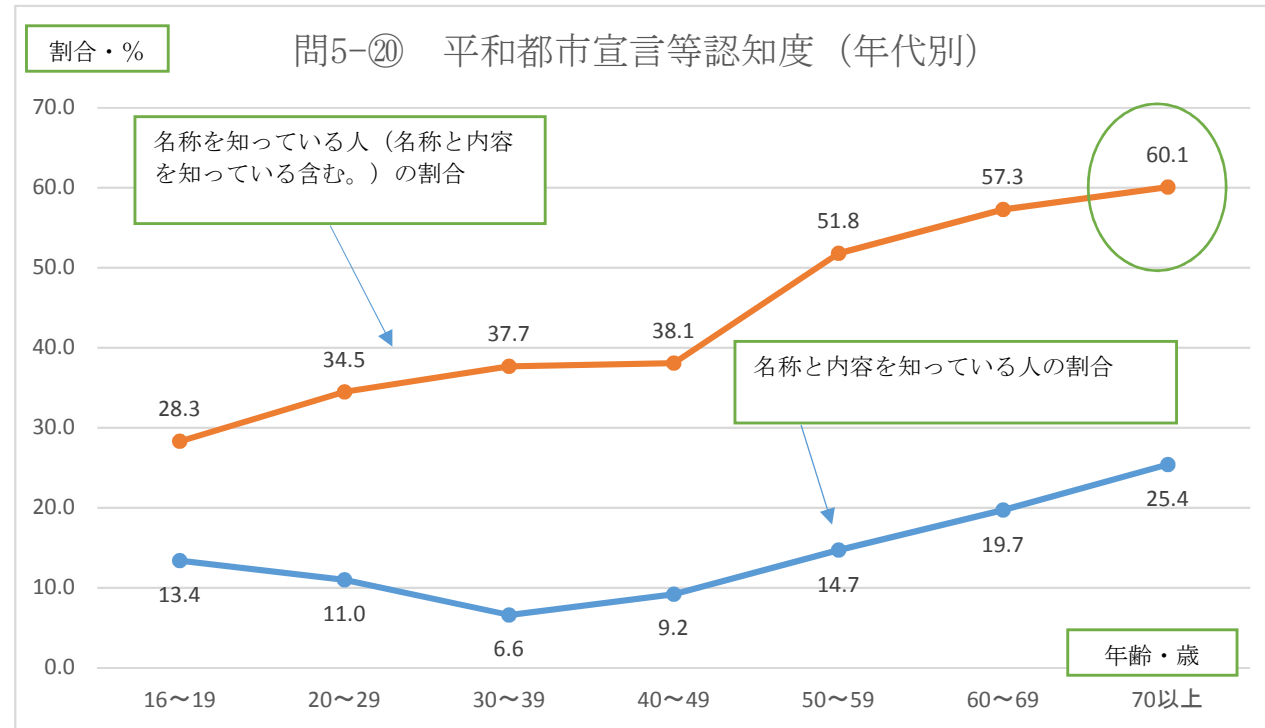


(参考) 回答者2036人 (男性898人、女性1079人 無回答59人)

年齢	16歳～19歳	67人
	20歳～29歳	136人
	30歳～39歳	225人
	40歳～49歳	304人
	50歳～59歳	334人
	60歳～69歳	473人
	70歳以上	473人
	無回答	24人



【年代別考察】

- どの設問においても、年代が高くなればなるほど、高くなっている。
- 問5-㉑で青森空襲の日を知っている人の割合は、70歳以上で75.1%となっており、他の年代と開きがある。
- 問5-㉑で20歳から29歳までの年代の認知度が低い。
- 問5-㉔で平和について話し合う機会については、16歳から19歳でも40%を超えている。
- 若い世代でも家族や友人と平和について話し合う土壌はあると考えられる。

❖ 若い世代の青森空襲の認知度を高める、平和に関心を持ってもらうような方法を検討する必要がある。